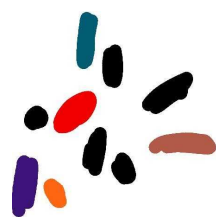


今年も、どさんこ馬がやってくる!!



北海道遺産
Hokkaido Heritage

どさんこ馬 見る・乗る・かい!



～じみち美人コンテスト&体験乗馬～
札幌競馬場パドック

10月8日(日)



I部 第4回

じみち美人コンテスト

12時
～
13時

13時30分

II部 曳き馬乗馬

15時30分

乗馬無料

鞍にしっかりつかまれるお子さん～大人の方(体重制限無し)

読んでみてくだい

北海道和種馬ってどんな馬
何頭ぐらいいるのですか
何に使っていますか

特徴は何ですか

じみち美人コンテストって何

日本に昔からいた小型の馬で現在残っている8種類の中の一つ。北海道の開拓に活躍しました。

現在、北海道内には1,200頭くらいいます。道南・道央・道東で多く飼われています。

いろいろな乗馬、例えば、野山を乗って歩く「ホーストレッキング」、「やぶさめ」、「初心者乗馬」、早く走ったり、重たいそりをひっぱたりするのは得意ではありません。

背中に荷物を背負って荷物や人を運ぶのが仕事でした。この技が道南に残されています。これは災害救助などの社会貢献活動に活用可能です。

背が低く、力持ちで乗りやすい。頭が良く、人とのコミュニケーションがとりやすい。この特徴は、障がい者の皆さんの乗馬には最適です。

毛の色がくすんでいる馬が多い。粕毛(かすげ)といいます。遺伝子の多様性を表しています。

歩き方 少し早く歩かせると、同側の対の脚を交互に踏み出す歩き方をします。これを

側対歩といいます。方言でじみちといいます。現在、日本で生まれつき側対歩ができる馬は、

どさんこ馬だけです。貴重な遺伝資源が残っているのです。

側対歩をなめらかに、リズムカルに、正確に歩行しているか、2頭づつトーナメントで競います。3人の審判の判断で勝敗が決まります。側対歩を直接見られる機会は多くありません。

主催 北海道和種馬保存協会 札幌市西区二十四軒4条5丁目9-3 北海道獣医師会館 ☎011-642-5554 携帯090-6269-7782
後援 札幌市 公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会 公益社団法人日本馬事協会 NPO法人日本治療的乗馬協会 NPO法人北海道遺産協議会
北海道新聞社
協力 日本中央競馬会札幌競馬場

天候によって中止する場合があります。

駐車場料金は、ご負担ください。